東　京　散　歩

東京ソラマチ～去年と今年

不惑会の皆様、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
都内のコロナ感染者数が高止まりしている中、昨年とほぼ同じ時間帯の元旦に東京ソラマチを訪れ、人出の様子や東京スカイツリーなどを撮影しました。昨年、今年ともに穏やかな素晴らしい天気でした。
最後に掲載の東京スカイツリーは北十間川に架かる十間橋からの撮影です。クイズです。この写真から、昨年と今年の違いを一つ見つけてください。

1.　東京ソラマチの人出

撮影の角度は異なりますが、昨年と今年の状況を比較してみます。
開店 30 分ほど前（9:30 頃）の地上部の様子です。昨年は 200m以上の行列をつくっていましたが、今年は通行人のみが認められました。
上の写真の緑色のラインは、今回（今年）の撮影範囲(地域)です。

次は、開店から 5 分ほど経過した 10:05 頃の 4F 店舗前の状況です。

10:30 頃の状況です。
こちらに勤めて 5 年ほどになる店舗の方は、「正月三が日、この時間帯でこのようなことは初めて」と話していました。

2.　スカイツリー ギャラリー
見学者がまばらだったので、ゆっくりと巡ることができました。ご存じのことが多いとは思いますが、展示内容の一部を紹介いたします。

(1) どうして東京スカイツリーを建てる必要があったの？

東京スカイツリーの主な役割は、テレビやラジオ放送等の電波の送信です。電波の送信は周囲の建物の影響を受けやすいため、東京都心部に林立する200m級超高層ビルの影響を受けにくい高さにアンテナを設置できる600m級のタワーが必要となり、建設されました。また、万全の耐震・耐風・耐火機能を備え、平常時はもとより災害時にも情報インフラとしての機能を発揮する役割を担っています。

(2)なぜ高さは 634mに決まったの？

現存する自立式電波塔として世界一の高さを目指したこと、この地域の旧国名、「武蔵」の語呂合わせから、高さ「634＝ムサシ」としました。
「武蔵」は現在の東京・埼玉・神奈川の一部を含む大規模な地域を指し、展望台からその眺めを楽しむことができます。

（3）建設にはどのくらい期間がかかったの？

3.　東京スカイツリー